

広報

No.415

みのがも

平成元年

— 1 日号



人口の動き 8月1日現在 総人口42,034人 男20,698人 女21,336人 世帯11,905

発行/美濃加茂市 編集/秘書課 ☎25-2111



トンボ捕りの途中で
山栗を見つけた
『もう秋やネ』

三和保育園のみなさん

早期に「博物館」の建設を

基本構想提言される



市民自らが楽しみながら参加したり体験できる知的文化活動の拠点として早期の建設を……。

昨年八月に市長より基本構想策定の諮問を受けた(仮称)郷土資料館建設調査委員会(森田耕平委員長、十七名)は建設の趣旨や施設の性格および立地などについて慎重に検討を進めてきましたが、このほどその結果がまとまり、八月十一日、市長に提言しました。

市としては、ここ数年、建設基金を積み立てるなどして準備を進めています。今回の提言によりそれを最大限尊重しながら実現に大きく踏み出すことになります。

名称は「郷土博物館」に

提言ではまず現状の把握として、市は古い歴史をもつにもかかわらず、その裏付けとなる各種の資料の保存状況が必ずしも万全ではなく、散逸や滅失の危機にさらされているものもあること、また、

自然科学に関する研究や資料収集、美術工芸品の収集もほとんどされていないことを憂慮しています。

市民誰もがこれらの資料から学ぶためには、系統的な収集・保存、調査・研究できる体制の整備が不可欠であり、また、展示・公開や様々なイベント活動の展開を通して市の歴史や文化、自然環境の現

状を明らかにしていく必要がある、としています。

このため、各種資料の収集、調査、公開活動はもとより、生涯学習時代を迎え、市民自ら、主体的に参加したり体験できる知的文化活動の拠点として、(仮称)郷土博物館の早期建設の必要性を提言しています。

基本テーマは

「川とみちの歴史と未来」

美濃加茂市のあけぼのは極めて古い時代にその源を発し、木曾・飛騨川の流域文化の合流点として発展してきました。近世に至って両河川の水運が活発になるとともに、わが国の重要交通路としての中山道や飛騨街道など主要な街道が整備され、それを媒介にして政治的、文化的な影響を大きく受けました。

また、極めて良好な状態に保たれている市の自然環境は、市としてかけがえのない財産であり、将来にわたって永く保存していかなばなりません。

このような理由から(仮称)郷土博物館の基本テーマを「美濃加茂の文化と自然―川とみちの歴史と未来―」と提言しています。

そして、そのテーマを考えていく上で「地域の住民が主人公である」(「美濃加茂市史」通史編あとがき)という視点が必要である、としています。

幅広い性格づけ

提言では館として次の八つの項目を具体的に取り上げていくべきだ、としています。

- ① 地形、気候、自然環境
- ② 他の文化圏との比較による原始



岐阜県の弥生時代を代表する
為岡遺跡(下米田町)出土品

・古代の人々の生活文化

- ③ 中山道をはじめとした主要街道の要衝として栄えたこの地域の文化の流れ
- ④ 木曾川、飛騨川など、河川を背景に生きてきた人々の歴史
- ⑤ 主要な産業の移り変わり
- ⑥ 民間信仰をはじめとする生活・習慣の流れ
- ⑦ 文豪坪内逍遙、文化勲章受賞者の歴史学者津田左右吉など、郷土出身の偉大な人物の顕彰
- ⑧ 郷土の優れた美術工芸作家や市にゆかりのある作品の紹介

新しい展示方法を取り入れて

館の機能としては次の①から⑤をあげています。そして、市内外の関連施設と連携しながら、市民の自主的な文化活動の拠点となり、かつ青少年の体験学習の場となることを求めています。

- ① 収集・保存
- 資料によつては行政区域にとら

資料の収集にご協力を

「博物館」の取り扱う資料は、考古から歴史、自然などとても幅広いわけですが、昭和43年頃から市民の皆さんから寄せられた農具を中心とする約500点にのぼる民俗資料の数々も、生活や産業の変遷を知る上でとても貴重なものです。

それらは、かつての人々の生活の知恵を知るためにも展示方法を工夫しながら有効な活用がもたれています。

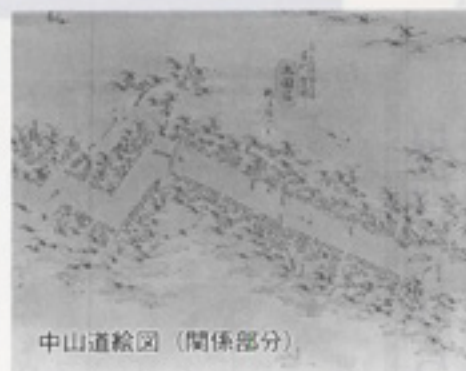
現在、次の方々を市の史料調査協力員としてお願いしてあります。民俗資料にとどまらず、いろいろな資料やそれに関する情報を集めていますので、市社会教育課（中央公民館 ☎25-4141）もしくは協力員の皆さんまでお寄せください。

太田	高島	博	☎26-9655
・	林	復明	☎26-0496
古井	日比野	重勝	☎25-2414
・	山口	繁政	☎26-7652
山之上	大野	公夫	☎29-1578
蜂屋	岩田	昭	☎26-5204
加茂野	森田	茂一	☎26-6762
伊深	大矢	雅利	☎29-1287
三和	朝日	幸男	☎29-1051
下米田	渡辺	勝	☎26-5059



収集されている民俗資料

③展示・公開
一、館の調査活動成果の展示
展示方法については、単なる固定的な展示ではなく、参加や体験のできる動的な展示に心掛け、映像など最新のメディアを最大限利用しながら来館者が新たな発見のできるような留意する必要がある、としています。



中山道絵図（関係部分）

④教育普及
(1)講座、講演会、映画会、体験学習会など
(2)「イベントホール」を利用し

自然豊かな広い空間に

館の建設位置については、その性格上、特に次の条件を備えることが効果的である、と述べています。

・体験学習の素材として付近に豊かな自然環境があること。
また、館の規模は、将来収蔵品の増加や円滑な研究に十分対応できるように配慮した面積が必要であると、提言しています。

②調査研究と情報提供
テーマに基づいた調査・研究の成果を報告書や研究紀要など各種の形で発表を行い、資料や情報を市民に提供するための体制を整えること。

参加し楽しめる空間づくり

市民の自主的な文化芸術創作活動や各種研究活動の作品と成果の発表の場として、「市民ギャラリー」や「市民研究室」的に施設の一部を開放することが望ましい、としています。

③「市民ギャラリー」を利用した各種展覧会、発表会など
(4)野外の自然をテーマにした自然観察会、探鳥会など
以上のような活動を展開するにあたっては、各種の文化団体との連携が不可欠であり、また、博物館の利用者団体（友の会）の育成とその自主的活動の支援にも力を注いでいく必要がある、と述べています。



野外の観察会

・付近一帯で文化活動の出来る広い敷地を有し、その総合的な文化空間の核となること。
他の地方公共団体などの最近の建設事例にもこの傾向は表われており、社会的な要請でもある、と述べています。

≈郷土博物館に期待する市民の声≈

博物館に描く私たちの夢

博物館に何かを残せる人間になりたいと思います／大畑富裕君（森山町）



美濃加茂市に住み、暮らしているが、一度も深く美濃加茂

市について考えたことのなかった僕にとって、この郷土博物館の建設はとても楽しみで、興味のあることです。

美濃加茂市には、古い歴史があり、豊かな自然があり、多くの文化があります。しかし、僕たちはそれを少ししか知りません。だから、そんな市の研究を

してみたく、夢のある未来が創造できる、自然の尊さが分かる、そして実際に資料などを使って研究できる、そんな博物館の完成を期待し、待ち望んでいるのです。

この博物館の建設は、ダボ市との姉妹都市提携による国際交流とともに、きっと市の大きな

進歩につながると思います。

また、この博物館が美濃加茂市や、美濃加茂市に住む僕たちの未来を明るく照らす「光」となってくれるとも思います。そして、これからの美濃加茂市の未来をつくり、支えていく僕たちは、この博物館に何かを残せる人間になりたいと思います。

苦しかった先祖の生活を知り、その心を体得できる施設を／大畑守道さん（本郷町）

かつて、人々の大部分を占めた農民たちの生活は苦しかった。綿を畑に植えて糸を紡ぎ、紺屋で染めてもらう。それを自分の家で織りあげ、着物に、シャツに、布団に、そして足袋に縫いあげる。

あしたのために、草履や草鞋をつくる。つい何十年前まで、そんな暮らしが続いた。しかし、そんな生活の中でも狂俳などの文芸が楽しまれた。また、地蔵講や庚申講、念仏講など、折にふれて観音堂や地藏堂に集まって、生活の苦しさや労働のつらさをいやした。

三和に残る日西洞の子安観音の御堂、古市の薬師堂、後藤又兵衛をまつる安下の庵など、これがこの里に伝わる庶民信仰の姿である。

土博物館であって欲しいと願う一人である。



規則にしばられずに、自由に利用できたらいいですね／高橋正人さん（本郷町）

博物館という、大きな所も小さな所も何か物が展示してあ

って、それに説明が書いてあるという印象が強いんですね。それはそれでいいでしょうが、最初は関心があっても次第に興味が薄れるように思います。

いでしょうか。

での関連を考えながら、展示や発表、各種のイベントを開いて欲しいと思います。



なぜならば、内容があまりに専門的になり過ぎて、一方通行というか、一般の人はただ見るだけになってしまうからではな

く、それをもとに現在や未来ま

で、これからの博物館は、ほかの博物館のように規則で縛らずに自由に利用でき、これからの学習の場として、また活動の拠点として存在して欲しいと願っています。

八月十一日、郷土資料館建設調査委員会からの提言によって、いよいよ郷土博物館がその実現に向けてスタートすることとなりました。

そこで、「どんな博物館を望むのか」、「内容はどうか」、「面白いのか」、また「何を目標として欲しいのか」を、市民六人の方に尋ねました。

教育施設は利用する人とそこに働く人に左右されます／安藤志郎さん(川合町)

これまで、美濃加茂市に残された貴重な文化財、とくに考古



遺物などは、市外に流出したり、開発によって破壊されたりすることが多く、残念に思っていました。文化財を安全に収蔵する施設もなく、ましてや公開する組織すらありませんでした。

このたび、博物館が計画されたことは、こういった意味で非常に嬉しいことです。美濃加茂

市史の編さんに偉大な功績があった神保先生も、博物館の建設を夢見ておられた一人でした。

しかし、博物館を作ればいいというものではありません。生涯教育の立場から、子どもからお年寄りまで市民が気軽に利用でき、ともに調査、研究をし、さらに市民の手でつくりあげて

いく博物館にしなければなら
ないと思います。出来上がった時
が完成でなく、まさに出発であ
り、将来だから信頼され、
高い評価を受ける施設となるよ
う望んでいます。利用する人と
働く人によって大きく左右され
るのが教育施設ですから、大事
に育てていきたいと思っています。

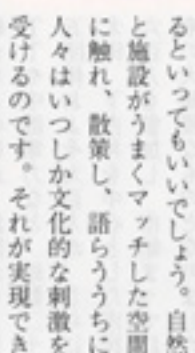
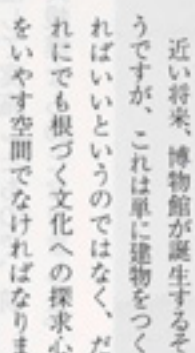
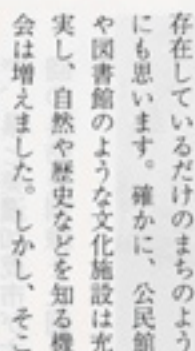
日常生活の中で触れることのできる知的空間に／諸橋彩子さん（下米田町）

美濃加茂市は、水と緑あふれる豊かな自然と、長い歴史の中で築かれた文化遺産に恵まれた都市です。ただ、それらが単に

は一部の人の学習の場であって人々が日常の中で文化の香りを体感できるような、知的空間ではないように思います。

せん。岐阜県立図書館の良さは、充実した設備や蔵書数というより、自然、お城、図書館の絶妙なバランスの中から生まれてい

るのは、この博物館建設の時を
おいて、ほかにないと思います

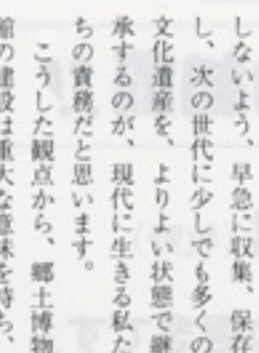
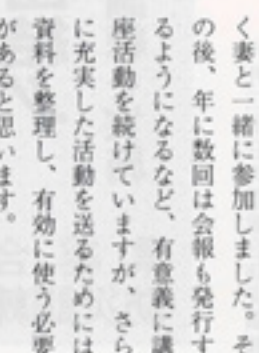
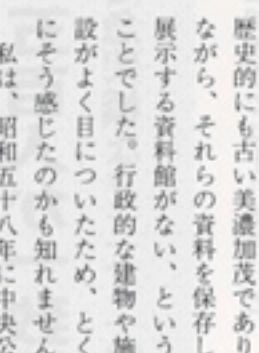


郷土を知るために博物館の必要性を痛感しています／中田一穂さん(太田町)

歴史的にも古い美濃加茂であり

く妻と一緒に参加しました。そ

しないよう、早急に収集、保存



新感覚の博物館

「博物館行き」という言葉があるように「博物館」とか「資料館」という言葉には、単に古いものを集め並べておくといったイメージが付きまといがちであることは事実です。

しかし、最近の博物館の活動事例をみると、最新技術を取り入れた映像による展示の手法やそんなこともやるのかと思わせるユニークなイベントの実施、質の良い商品をそろえたミュージアムショップの設置など、従来の博物館の枠にとらわれない「開かれた博物館」として、さまざまな試みがなされています。欲張りすぎだとかいう声も聞かれますが、市民が知的に楽しめる場所として実現可能なことであれば積極的に事業を行っていくこと、それが市民に愛され



る博覧
館につ
ながつ
ていく
という
考えか
たが現
在の直
れとい
えそう
です。

二十五団体、千五百人が一致団結!!

空中消火、応急架橋など三十二の訓練を実施

県 総 合
防 災 訓 練

昭和四十六年以来、美濃加茂市では十八年ぶりという岐阜県総合防災訓練が、木曽川河畔で行われました。八月三十日から九月五日の防災週間になんて、県と美濃加茂市が主催して実施したもので、前回の県防災訓練を上回る大規模なものとなりました。



2軒の仮設家屋の消火にあたる消防団員(同時多発火災消火訓練)

八月二十日の県総合防災訓練には、国や県をはじめ、美濃加茂市、市消防団、可茂消防事務組合などのほか、民間からもN T Tや中部電力など、総数二十五団体およそ九百人が、さらに太田、下古井を中心とした市民六百人も参加し、市始まって以来の大規模なものとなりました。訓練は震度五の強震にみまわれ、市内各所で建物や道路が損壊し、電力や電話も途絶、火災も発生との想定で行われました。午前九時のサイレンを合図に通信、偵察、避難誘導、消火、炊き出し・給水、人命救助、電気・通信の復旧など三十二の訓練を次々に実施。消防車や特殊工作車など車両九十台、偵察機、輸送機など航空機八機、ライン下り船など舟艇五隻も投入され、文字通り陸・川・空からの総合的な防災訓練が見られました。十一時五十分、本番ながらの訓練は終了しましたが、昭和五十八年の大水害を経験した当市だけに、参加した市民は真剣そのものでした。

ニュース・セクション

剣道少年が全国制覇!!

東中3年の佐橋君(牧野)

「必ず勝つ これがボクの信念です」



八月三日、日本武道館で行われた第十四回全日本選抜少年剣道錬成大会で、東中三年の佐橋健一君が岐阜県下でもはじめての全国制覇を成しとげました。佐橋君は、身長一六〇センチ、体重五二キログラムと小柄ながら、天性のカンと、並はずれた運動神経を生かした剣道のセンスは抜群。小学校一年生から剣道を始めたきっかけが、「たまたま見た剣道が面白く感じた」という根柢からの剣道少年で、当初から岐阜県下でも屈指の剣士として知られていました。

この六月中旬から始まった県予選では、難なく今大会の出場権を獲得。そして、全国から集まった中学生個人の部の精鋭七十二人と剣を交えた結果、あっけないほどの戦いぶりで優勝し、その実力のほどを全国に示しました。

「どんな試合でも絶対勝って優勝する」という確信を持って、いつも相手に臨んでいきます」と語る佐橋君の将来は、大きな可能性を秘めて限りなく広がっています。



市民ゴルフ29日の部
優勝 大島貞輝さん



市民ゴルフ29日の部
準優勝 渡辺和弘さん



市民ゴルフ30日の部
優勝 天池 豊さん



市民ゴルフ30日の部
準優勝 西村京二さん

百八十人がシティカップに挑戦

盛り上がった市制35周年市民ゴルフ大会

美濃加茂市の市制三十五周年を記念して、七月二十九日と三十日、正観寺カントリークラブで、「市制三十五周年・市民ゴ

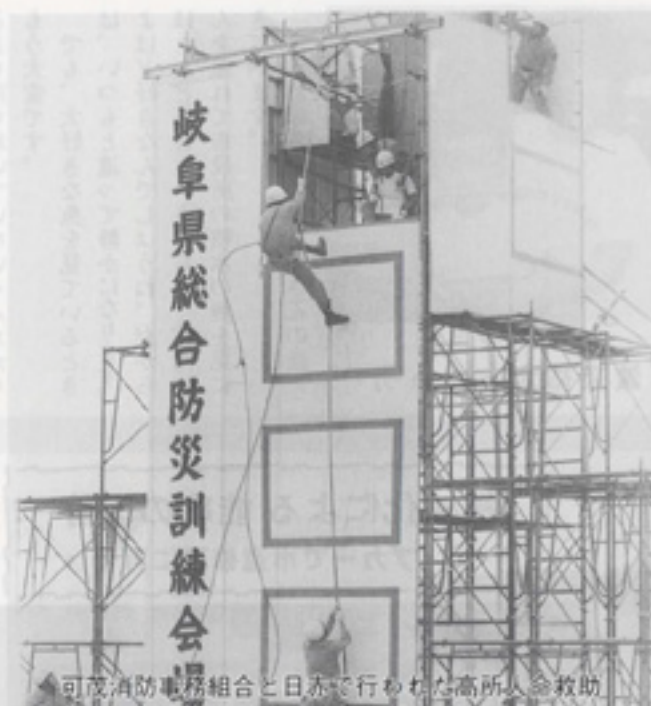
ルフ大会」が開かれました。これは、美濃加茂市と同クラブの共催で行われたもので、企画当初から市内をはじめ県外か

らも問い合わせが殺到。結局、初日の二十九日には七十七人が、三十日には九十九人のゴルフが参加するという盛況ぶりとなりました。

なお、五位までの上位入賞者は次のとおりです（敬称略）。
【二十九日】①大島貞輝（加茂町）、②渡辺和弘（可児市）、③名和勘二（古井町）、④野呂弘昭（太田町）、⑤桑田広雪（坂祝町）
【三十日】①天池豊（三和町）、②西村京二（西町）、③折山和司（太田町）、④片桐忠行（山之上町）、⑤河村光長（可児市）

あなたの善意

このほど、つぎのかたから市へ寄附がありました。
■美濃加茂ライオンズクラブ
市内の婦人防火クラブへ、防火用帽子と防火用エプロンを各三十着



可茂消防事務組合と日赤で行われた高所人救助



陸上自衛隊が実施した林野火災消火訓練

ニュース・セクション

第37回 県都市体育大会 美濃加茂で開催

健闘目立つ陸上と女子バレー!!

県下十四市のスポーツの祭典「岐阜県都市体育大会」が、八月五日と六日の両日、美濃加茂

市で開催されました。第三十七回を数えるこの大会には、およそ千六百人が参加。



陸上（男女）、軟式野球、軟式庭球、バレーボール（男女）、硬式卓球、柔道、剣道、弓道、バドミントンの九競技十一種目が、市内の十四会場で行われました。当市の団体の成績と優勝者は、次のとおりです。
【陸上・個人の優勝】
▽百メートル（35-40歳） ■

星野広典、【陸上・総合】三位
【軟式野球】九位、【軟式庭球】九位、【バレーボール男子】五位、【バレーボール女子】三位
【硬式卓球】九位、【柔道】五位、【剣道】十位、【弓道】十三位、【バトミントン】五位、【総合順位】十一位



太田町中三

渡辺祐太 ちゃん(1つ)

ポテトです
祐ちゃんはお風呂で、ちつともじつとしていてくれません。食事のときも落ちついていないもんだからもう大変です。
でも、大好きな魚を見ているときは、いつもと違って静かになります。よほど好きなんですね。だからほとんど毎日というぐらい、祐ちゃんを連れて市役所の噴水の鯉を見にきています。
(お母さんのひとみさんの談)

機械化による 能率の改善

＝ダンプカーで市道修理に万善＝



(昭和三十三年六月、広報美濃加茂市第四十四号)

市では、この程何かとご迷惑をかけていました市道改修のスピード化と労力負担を軽減するためにダンプカーに改装しましたうち一台は市道維持修理専門として利用することになりましたまた、土木耕地の現場調査指導や予防注射などを始め、指導や連絡を密にし高率的にスピード化するためプリンス62年式スカイウェイラ イトバン6人乗りの

連絡自動車、また上水道の修理に機動性をもたせるために現業用オート三輪を調入了。その他、窓口事務の能率をあげ皆さんの利便を計るために戸籍謄抄本の複写機リコピイドライを更進しました。消防力の強化のために中型消防ポンプ自動車新車を購入 第4分団(上古井地区)に貸与しました。

いまはむかしの語り草

いつも健康です



下米田町山本
矢野一男 さん(73歳)

相撲と野球観戦
たまらんですなあ

私はスポーツが好きですが、特に相撲と野球が大好きです。な、この両者には相通じる独特の雰囲気があると思うのですよ。例えば、闘う者に漂う緊張感、表情、そして動作。どれをとっても、たまらんですよ。
近くの諏訪神社では、昔から四月の本祭の日に相撲大会を開いておりますが、私の父親がこの相撲大会が好きでしたね。六歳の私を無理に出場させたんですよ。ところが、五人勝ち抜きで優勝したもんだから、それからやみつきになりましたなあ。
相撲や野球の始まる季節ともなると、毎日がわくわくの連続です。入場券さえ手に入れば、何としても名古屋へ行きますが、行けない場合は早起きして、テレビ放映の始まる時間までに農作業を終えるようにしています。

おれら仲間たち

ソニー美濃加茂株テニス同好会



私たちの会社には、たくさんの方の同好会があります。その中でもっとも会員数も多く、美男美女ぞろい(?)の同好会。これがテニス同好会です。
この仲間たちは、日頃の練習と年二回の合宿を主な活動として、強いチームワークでむすばれています。
練習は会社のコート(なんと二面もあります!)をメインコートとして、時には前平コートで日夜練習に励んでいます。
合宿ともなれば、ワイワイ、ガヤガヤ、あれこれと計画を練ります。日頃の練習には参加しない幽霊会員も、テニス上達のトレーニングというよりは、夜の

の宴会を目的に多数参加し、いつも大変盛り上がりがあります。
その甲斐あってか、昨年度の美濃加茂市実業団対抗テニス大会では、見事に優勝することができました。この大会は、男子ダブルス二組、男子シングルス二組、女子ダブルス一組の計五組によるチーム対抗戦で、この中の三組が勝ち星を挙げることによって、チームの勝利となります。一人の名プレイヤーよりチームの総合力が勝っているチームに勝利の女神が輝くのです。
このチームワークは、会社での日々の仕事にも生かされ、毎日楽しく、一生懸命頑張っています。



戸谷正子さん(本郷町六丁目)

「姥ときめき」

田辺聖子著

わが家の本だま



山手小三年 山田知穂ちゃん

本郷第一保育園 堀田祐希ちゃん



市民サロン



エスカルゴに初挑戦

チビツ子シェフ大奮闘

夏休みも宴たけなわの八月八日、中央公民館では市内の子どもたちを対象にフランス料理教室を開きました。このフランス料理教室、実は中央公民館が主催する夏休み子ども講座の一つで、昨年好評だったために、今年も開設されたものです。講師はフランス料理

専門店のシェフで、指導内容も本格的。エプロン姿に三角巾の子どもらは、コーンポタージュ、仔羊とキノコのエスカルゴなどに悪戦苦闘の連続でしたが、正午までには何とか出来上がりました。



専門店のシェフで、指導内容も本格的。エプロン姿に三角巾の子どもらは、コーンポタージュ、仔羊とキノコのエスカルゴなどに悪戦苦闘の連続でしたが、正午までには何とか出来上がりました。

田辺聖子の「姥ときめき」の主人公、歌子は七十七歳のいわゆる高齢者。ところがその生き方は自由奔放で、元気で若々しくて、世間でいうところのお年寄りとは全くかけ離れているのです。例えば、午前中は海の見える部屋で楽しむモーニングコーヒー、外出するときはキラキラした派手なシルクの服装、また嫁に対してもあくまで通す自己主張。将来を心配してガミガミ言う息子たちを、「友だちに面会してもらおう」と軽いなしてしまいう人生観。どれをとっ

ても卓抜で、世間を超越した行動力と思考をもった歌子の日常を、田辺聖子はユーモアを交えて快活にまとめています。高齢化社会を迎えた昨今、とかく陰湿でじめじめしがちな老人問題をことさらに強調し、何となくこの問題をタブー視するような風潮があるように感じられますが、「姥ときめき」はこのような傾向に疑問を投げかけた意味のある作品だと思えます。考えてみれば、お年寄りへの既製概念こそが、老人問題を大きくしているのかも知れません。

姉妹都市の素顔⑤——余暇時間

ダボ市からのエメール

ダボ市の人々は、余暇をどのように過ごしているのでしょうか。すでにご存知のように、ダボ市の面積は、美濃加茂市の約四四倍の大きさにもかかわらず、人口は三万二千に満たない。いかに自然に恵まれているか想像できると思います。このことから、彼らは、豊かな自然を味わう屋外指向型人間であると言えるでしょう。



当市には、ヴィクトリア公園をはじめ、レクリエーション広場を兼ね備えた公園がたくさんあります。ここで人々は、クリケット、サッカー、ラグビー等のスポーツやバーベキューを楽しみます。オーストラリア人たちは、大好きなバーベキューには、二〇〇キロ離れた遠隔地から仲間が集まって来ることも少なくありません。音楽をかけたリ、ギターに合わせて歌をうたうにぎやかなパーティー。おおらかで、大胆な国民性うかがえます。また、ドライブに出かけることも多いのもこの国民の特性で、つきたい話ですね。



みのかもクリーン作戦

9月17日(日)、午前7時～

あなたの街、きれいですか？

美濃加茂市自治連合会をはじめ、市内の各組織十二団体で運営する「まちを美しくする運動推進会議」では街からごみを一掃しようと、「みのかもクリーン作戦」を九月十七日の午前七時から一斉に展開します。

昭和五十八年から始められたクリーン作戦は、建設業者の皆さんから運搬車両の提供を、また、ごみの収集袋は美濃加茂ライオンズクラブからご寄附いただき、自治会が主体となって実施しているもので、道路や公園などのごみ拾いや草刈りなどの清掃作業を全市的規模で行うものです。



「自分たちのまちは、自分たちの手で美しく」を合言葉に、美濃加茂市民の皆さんの力で、あなたのまちをクリーンにしましょう。

ご協力をお願いします

- 指定の場所へ「燃えるごみ」、「空きびん類」、「空き缶類」、「せともの類」に分けて集め、運搬車両に積み込んで下さい。
- 各家庭のごみはクリーン作戦の対象とし、不燃物やガレキ収集の指定日に各ステーションに出して下さい。
- スプレー缶は、穴をあけてガス抜きをして下さい。
- ガスボンベは危険ですので、空き缶類には絶対混入しないで下さい。
- 茶わんなどの陶器類は空きびん類に混入せず、せともの類に入れて下さい。

商業統計調査 通商産業省

平成元年10月1日は
商業統計調査の
実施日です。
調査のご協力をお願いします。



商業統計調査は、昭和二十七年に調査を開始して以来、昭和五十一年までは二年ごとに、それ以降は三年ごとに行われており、今回の調査（一般飲食店）は昭和六十三年調査（卸売業、小売業）に引き続いての実施となります。この統計調査は全国の商店を漏れなく調査する、いわば「商業の国勢調査」といわれるものであり、その販売活動の実態や全国的な商品の流れなどを明らかにすることを目的としております。調査の結果は、わが国の商業の実態を解明し、その発展のために国民生活の幅広い分野で活用されています。今回、調査の対象となるのは全国の一般飲食店（バー、酒場などを除く）を営むすべての商店です。回答いただき

くのは十月一日現在の商店名や所在地をはじめ経営組織、商店の開設年、従業員数など十三項目となっています。調査に当たっては、都道府県知事から任命された商業統計調査員が一般飲食店を訪問し、調査票を渡す必要事項を記入していただき、取りまとめの経路は、「通商産業省」→「都道府県」→「市区町村」→「申告者（一般飲食店）」という順序で実施されます。なお、提出された調査票の秘密は統計法によって厳重に守られます。たとえば徴税資料にしたり、申告者の不利益になるようなことは絶対にいたしませんので、正確な申告にご協力いただきますよう、よろしくお願いします。

国保加入者の方に朗報！

健診料の一部が助成されます

市国民健康保険では、市民の皆さんが健康診断を気軽に受診し、成人病の早期発見、早期予防に努めていただけるよう、今年度から人間ドックなどを受診された

方を対象に、健診料の一部を助成することになりました。ぜひご利用下さい。
なお、詳しくは市民課保険係（内221、222）までお尋ね下さい。

1. 対象者

- 年齢要件 毎年、4月1日現在で満35歳以上、40歳未満の方（今年度の場合、昭和24年4月2日から昭和29年4月1日までに生まれた方）。
- 資格要件 美濃加茂市国民健康保険に加入している方で、納期が到来している国民健康保険料を全部納付していることが条件。



2. 条件と助成金



- 健診の種類 血圧測定、心電図測定、尿検査、肺機能検査、血液学検査、胸部X線検査などの成人病に関する検査であること。
- 助成金 成人病に関する検査の健診料が2万円以上要した場合、1万円を国保が助成する。ただし、助成は年1回を限度とする。

3. 申請の手続き

- 医療機関への手続き 市保険係に常備の「検査項目表」を、受診医療機関の窓口へ提出のこと。ただし、医療機関は限定しない。
- 市保険係への手続き 受診後6カ月以内に、印鑑持参のうえ「健診料助成申請書」に「検査項目表」を添えて、市保険係へ提出のこと。



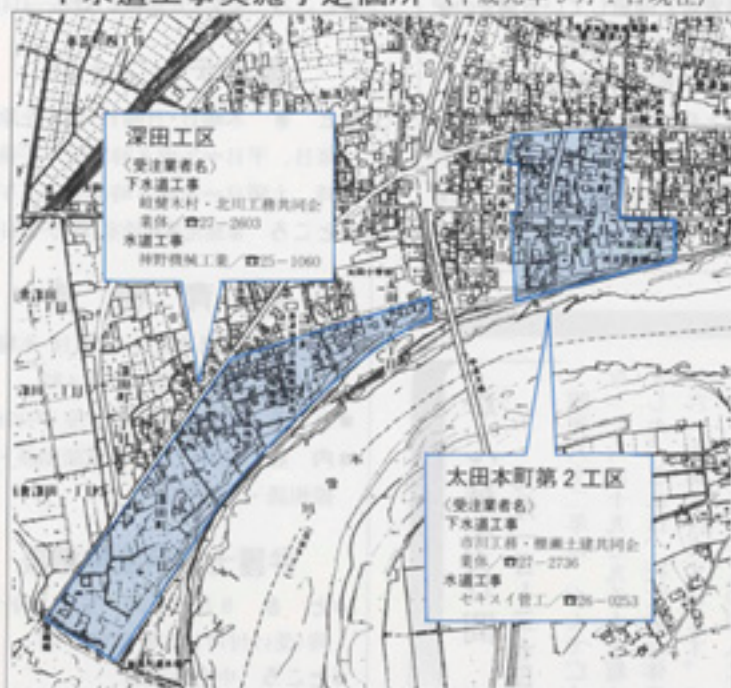
下水道工事にご理解を！！

昨年から始められた美濃加茂市の下水道工事は、平成六年の一部使用開始を目指して、いよいよ本格化してきました。

この下水道工事は、対象となった地域のすべての市道に下水管を埋設し、さらにこれと同時に水道管の敷設替工事も行います。このため、工事期間中はやむをえず交通規制などをお願い

することになりますが、最も適した工法で最大の努力をいたしますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。
なお、九月一日現在の工事実施予定箇所（一部終了）は、地図の青色の地域です。
また、工事に関する不明な点は、市下水道課（内293）までお尋ね下さい。

下水道工事实施予定箇所（平成元年9月1日現在）



測量調査にご協力ください

市や建設省では、市内を走る道路の整備に順次着手していますが、今回、次の道路を現地調査するため、皆さんの土地に立ち入る場合がありますのでご理解、ご協力をお願いいたします。



名濃バイパスの測量立ち入り

- 実施期間 9月上旬～10月下旬
 - 実施箇所 ①国道41号中濃大橋～太田本町4丁目交差点、②国道21号太田本町4丁目交差点付近
 - 連絡先 建設省岐阜国道工事事務所調査課(☎0582-71-3171)、または市都市整備課(内253)へ
- 西畑・正理線の測量立ち入り
- 実施期間 9月上旬～10月下旬
 - 実施箇所 国道41号の川合町二丁目から市道山手線の本郷六丁目まで
 - 測量業者 ㈱中日測量設計事務所
 - 連絡先 市都市整備課(内253)へ

障害者の方と税金

心身に障害がある方など社会的、経済的に弱い立場にあるかたがたに対する社会福祉は、国の重要な仕事のひとつです。このようなことから、財政支出の面で各種更生支援施設の充実を図る一方、税の負担については、次のようなさまざまな措置を講じています。



心身障害者本人が受けられる特典

1. 所得税の障害者控除

納税者本人が、心身障害者の場合、障害者控除として27万円(特別障害者は35万円)を所得金額から控除

2. 相続税の障害者控除

相続人が心身障害者の場合、70歳になるまでの年数1年について6万円(特別障害者は12万円)を控除

3. 特別障害者の贈与税の非課税

特別障害者が財産の信託をしたとき、その信託財産の価額の6,000万円までは贈与税が非課税

心身障害者の扶養者が受けられる特典

1. 所得税の障害者控除

配偶者控除、扶養控除の対象となる親族が心身に一定の障害のあるときは、障害者控除として1人あたり27万円(特別障害者は35万円)を控除

2. 特別障害者と同居している場合の配偶者控除及び扶養控除

配偶者や扶養親族が特別障害者で、納税者と生計を一にし、常に同居している場合の配偶者控除及び扶養控除は、通常の控除額に30万円を加算した金額を控除

9月の広報キャンペーン

がんを防ぐには、年一回の成人病検診を必ず受け、早期発見、早期治療がもっとも有効です。「仕事が忙しい」「面倒だ」などの理由で成人病検診を受けず手遅れになっていたケースがよくあります。日々の生活を見直し、年一回の成人病検診を受けることを習慣としましょう。

昭和六十二年に、がんで亡くなった人は十九万九千人を超えました。これは、死亡者全体の二六・六%を占めています。つまり、亡くなった人の四人に一人が、がんによるもので、二分三十八秒に一人の割合で、がんによる犠牲者がでていることになりました。

がん征圧月間

九月一日～三十日



行政相談

- とき 第4金曜日、午前9時～11時
- ところ 上古井公民館
- 相談員 古沢義正(☎25-3085)

国税の無料税務相談

- とき 毎月10日(土曜日・日曜日・祝日の場合は次の平日)、午前10時～午後3時
- ところ 市役所西館第5会議室

美濃加茂高齢者職業相談

- とき 毎週月曜日・木曜日・金曜日 午前9時～午後4時
- ところ 市役所西館相談室(内318)

就業援助センター

- とき 毎週月曜日・木曜日、午前10時～午後3時
- ところ 市役所西館相談室(内318)

心配ごと相談

- とき 毎週水曜日、午後1時～4時
- ところ 中央公民館和室(☎25-4141)

結婚相談

- とき 毎週土曜日、午前9時～正午
- ところ 中央公民館和室(☎25-4141)

愛のテレフォン

- とき 木曜日・日曜日・祝日を除く 毎日、平日午前8時30分～午後4時、土曜日午前8時30分～正午
- ところ 家庭児童相談室(☎25-1110)

教育相談

- とき 毎週月曜日・火曜日・木曜日 金曜日、午前9時～午後4時
- ところ 市役所西館相談室(内318)
- 内容 教育に関する電話相談・面接相談・訪問相談など

弁護士無料法律相談

- とき 9月27日(木)、午後1時～4時(受け付けは3時30分まで)
- ところ 中央公民館

第9回秋の虫を聞く会

秋といえば虫の声。そこで松虫、カンタン、クツワムシなど虫の声を聴く「秋の虫を聞く会」を開催します。

- とき 9月9日(土)、午後6時30分から午後9時まで(小雨決行)
- ところ 森山公園—午後6時30分～、前平公園—午後7時45分～、一色大橋北端(坂祝町)—午後8時45分～
- 主催 美濃加茂市文芸連盟、美濃加茂市教育委員会
- 参加料 無料
- 問い合わせ 市文化会館(☎25-1108)または中央公民館(☎25-4141)へ

市民文化講演会

市文化会館と中央公民館が共催で、音楽家・森ミドリによる講演会をひらきます。ぜひご参加下さい。

- とき 10月21日(土)、午後6時30分から
- ところ 市文化会館大ホール
- 講演内容 音楽家・森ミドリが「花と音楽」と題して講演
- 入場券 9月8日(金)から市文化会館、市役所、各連絡所、各プレイガイドにおいて800円で発売
- 問い合わせ 市文化会館(☎25-1108)または中央公民館(☎25-4141)へ

「おくちのすこやか運動」を実施

あなたの歯や歯ぐきを健康に保つためむし歯や歯槽膿漏の早期発見を目的とした無料健診を行います。

- とき 9月15日(金)、午前9時から正午まで
- ところ 市内の各歯科医院
- 主催 県歯科医師会
- 対象 満30歳以上の方
- 内容 無料健診および相談
- その他 保険証などは不要
- 問い合わせ 市保健センター(内389)まで

乳がんの検診を実施

乳がんのもっとも有効な対処方法は、早期発見と、早期治療です。あなたも乳がんの検診を受けましょう。

- とき 9月26日(木)、27日(金)、28日(土)、10月3日(火)、4日(水)、午後1時から2時30分まで
- ところ 市保健センター
- 対象 満30歳以上の女性の方
- 検診内容 視診、触診、超音波検査
- 自己負担金 1,000円
- 受付期間 9月1日(金)～12日(内)
- 問い合わせ 市保健センター(内389)まで

心の故郷おふくろの味フェスタ

風土に生きる「おふくろの味」、アイデアたっぷりの「おふくろの手料理」のコンテストに出品しませんか。

- とき 10月13日(金)、午前9時から
- ところ 中濃体育館
- 主催 おふくろの味コンテスト中濃地区実行委員会(県出先機関で組織)
- 調理条件 4人分、3,000円以内の材料費(材料の限定なし)とし、1時間以内で調理できるもので、一人1点
- 申し込み 9月20日(木)までに市商工観光課(内261)へ

潜在看護力活用講習会を開催

岐阜県看護協会では、看護婦の免許を持ち、就職を希望している方を対象に講習会を開きます。

- とき 10月16日(月)～20日(金)
- ところ 岐阜市立第2看護専門学校
- 対象 保健婦、助産婦などの免許保有者で看護業務に従事していない方
- 定員 30人まで
- 内容 看護の動向、就職相談など
- 受講料 無料
- 申し込み 9月20日(木)から10月10日(火)までに県看護協会ナースバンク係(☎0582-53-0684)へ

事故にあったらまず相談

県では、交通事故にあった場合の相談所を開設しています。手紙や電話でも結構ですので、気軽にご利用下さい。

- 内容 交通事故から生じるいろいろな問題の無料相談
- とき 第2、4土曜日と日曜日、祝祭日を除く毎日の午前9時から午後3時30分(ただし土曜日は午前中)
- ところ 岐阜県交通事故相談所
- その他 毎月第2、4金曜日(祝日の場合は前日)の午前10時から、可成総合庁舎内でも巡回相談を実施

デイサービスの看護婦を募集

市の委託事業として実施している在宅老人デイサービスの看護婦(パートタイマー)を1人募集します。

- 応募資格 看護婦、または准看護婦の有資格者
- 年齢要件 満60歳以下の方
- 勤務時間 午前8時30分から午後3時30分(土・日曜日と祝祭日は定休)
- 勤務場所 特別養護老人ホーム「さわやかナースングビル」
- 募集期限 9月18日(月)まで
- 申し込み さわやかナースングビル(☎25-9790)まで

レクリエーション指導者講習会

福祉のレクリエーションを計画するために必要な知識と技法を身につける、指導者養成講習会を開きます。

- とき 9月15日(金)から17日(日)
- ところ 市民の里地球村(多治見市)
- 対象 レクリエーションに関心ある方
- 定員 40人で締め切り
- 内容 高齢者の健康づくりやリハビリテーションの知識や技法の養成
- 参加料 15,000円
- 申し込み 9月8日(金)までに県レクリエーション協会(県保健体育課内、☎0582-72-1111、内3596)へ

9月の広報キャンペーン

障害者雇用促進月間

九月一日～三十日



国では、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、障害をもつ人の雇用促進と安定を図っています。この法律では民間事業主に従業員の一・六%以上の身体障害者を雇用することを義務づけています。しかし、働く能力を持ちながら、就職の機会に恵まれないでいる人が多くいるのも事実です。

九月は、「障害者雇用促進月間」です。障害者の方が一人でも多く働けるように、あなたの職場でも、障害者の方への雇用の門戸を大きく広げて下さい。



中央公民館 ☎25-4141

■休館日 3日(日)・17日(日)

期 日	内 容	時 間
5日(月) 6日(火)	下水道工事説明会	19:00～
10日(日)	ピアノ・エレクトーン発表会	8:30～
15日(金)	ピアノ発表会	8:30～
22日(金)	婦人大学講座・第5講座、平岡郁美先生「食と健康」	14:00～
24日(日)	福祉のつどい(ちびっこのど自漫募集中)	8:30～

文化会館 ☎25-1108

■休館日 4日(月)・11日(月)・17日(日)・25日(日)

期 日	内 容	時 間
2日(土)	ピアノ発表会・星(第一展示室)	18:00～
3日(日)	アレグロコンサート 松岡美子門下生ピアノ演奏会(第一展示室)	13:00～ 12:40～
8日(金)	第23回岐阜県勤労者の県展(第一展示室)	10:00～
10日(日)	ピアノ電子オルガン発表会	9:30～
14日(木)	コロムビアレコード津軽ひろ子ショー	14:00～ 18:30～
15日(金)	ピアノ発表会・竹内(第一展示室)	12:00～
16日(土)	市民の劇場・石川さゆりコンサート	13:30～
22日(金)・24日(日)	発明くふう展・科学作品展(第一・二練習室、第一・二展示室)	9:00～
23日(土)	民謡千鶴会発表会	10:30～
24日(日)	芸術生活六十周年祝まつり(社中岩佐民謡会)	9:00～
27日(水)・28日(木)	福田一夫遺作写真展(第一展示室)	9:00～

地区だより

地 区	期 日	内 容	場 所	時 間
太 田	15日(金)	敬老会	中濃体育館	10:00～
古 井	15日(金)	敬老会	古井小学校体育館	10:00～
山之上	15日(金)	敬老会	山之上小学校体育館	10:30～
	16日(土)	家庭婦人バレーボール大会	中濃体育館	18:00～
蜂 屋	15日(金)	敬老会	蜂屋小学校体育館	10:00～
加茂野	15日(金)	敬老会	加茂野小学校体育館	11:00～
伊 深	15日(金)	敬老会	伊深小学校体育館	11:30～
三 和	17日(日)	敬老会	三和小学校体育館	11:30～
下米田	3日(日)	家庭婦人ソフトボール大会	下米田総合運動場	8:00～
		自治会親善野球大会	下米田総合運動場	11:00～
	15日(金)	敬老会	下米田小学校体育館	10:30～
	16日(土)	交通安全法令講習会	下米田小学校体育館	19:00～

休日の水道修理は…

■9月の当番店 休日の水道管の破裂などのトラブルに対応できるように、市上水道指定店組合では当番店を指定し、下記の日程で工事をいたします。

期 日	当 番 店	電 話	住 所
3日(日)	米田住宅設備	25-5146	下米田町西脇546
10日(日)	南中嶋設備	25-2775	森山町3-12-10
15日(金)	土谷ポンプ工業株	25-2756	森山町1-1-41
17日(日)	セキスイ管工株	26-0253	田島町3-3-43
23日(土)	中部設備巧業	26-9804	田島町3-1-26
24日(日)	伊藤設備	26-8738	中富町1-6-2

今月の納期

国民健康保険料5期分
国民年金9月分

9月30日(土)・10月1日(日)は金融機関が休業のため、**10月2日(月)まで**



10月21日(土) 午後6時30分～
文化会館

●市民大学講座と、市民文化講演会との合同講演会です。
●入場券は、九月八日(金)から市文化会館、市役所、各連絡所、各プレイガイドで発売。大人、子どもとも800円。

中濃体育館 ☎26-3241

■休館日 6日(水)・13日(水)・17日(日)・27日(木)

期 日	内 容	時 間
1日(金)	下水道工事説明会	19:00～
3日(日)	美濃加茂市長選挙・市議会議員補欠選挙開票場	19:00～
4日(月)	下水道工事説明会	19:00～
5日(火)	体育指導委員会定例会	19:30～
12日(火)	可茂地域スポーツクラブ指導者研修会	8:30～
15日(金)	太田地区敬老会	10:00～
16日(土)	山之上地区家庭婦人バレーボール大会	18:00～
	グラウンド・テニスコート調整会	18:00～
	月ぎめ団体使用申請締め切り	—
23日(土)	スポーツ少年団交流バレーボール大会	8:30～
24日(日)	中濃ベテラン卓球大会	8:30～
26日(火)	学校開放調整会	19:00～

図書館 ☎25-7316

■休館日 6日(水)・13日(水)・15日(金)・17日(日)・23日(土)・27日(木)・30日(日)

■9月のお話ランド 「お話ボランティア」が、つぎの日程で幼児のかたに楽しい絵本を読んで聞かせます。

2日(土)・9日(土)・16日(土)、午後2時から

そよかぜ号の巡回日程

地 区	月 日	巡 回 場 所	時 間
加茂野	18日(月)	加茂野小学校	13:00～13:30
		加茂野連絡所	13:40～14:10
		駅前公民館	14:20～14:50
		稲辺公民館	15:00～15:30
		境松雇用促進住宅	15:40～16:10
伊 深	19日(火)	伊深小学校	13:00～13:30
		伊深連絡所	13:30～14:00
		大洞公民館	14:10～14:30
		中切橋	14:40～15:00
		野地原	15:10～15:30
三 和	21日(木)	最乗寺前	15:40～16:00
		三和小学校	13:00～13:30
		三和連絡所	13:30～14:00
		中甘屋公民館	14:10～14:30
		上甘屋公民館	14:40～15:00
下米田	22日(金)	上水無瀬	15:10～15:30
		中川浦公民館	15:40～16:00
		下米田小学校	13:00～13:30
		下米田連絡所	13:40～14:10
		信友公民館	14:20～14:50
		小山公民館	15:00～15:30
		牧野公民館	15:40～16:10